



令和五年一月四日  
平石井神社にて安全祈願を行いました。

明けましておめでとうございませ  
本年もよろしくお願ひ致します



※写真撮影時のみマスクをはずしております。

## エコアクション21

2022年11月に5回目の中間審査を受審しました。  
「環境経営レポート」を、ホームページにて公開しております。  
よろしければ、ご覧ください。  
HPアドレス：<http://www.tachibanakk.jp>

エコアクション21  
環境経営レポート



対象期間：2021年7月～2022年6月

発行日：2022年8月1日

認証番号0009738

株式会社 橘一吉工務店

### 4. 環境経営目標

目的	単位	基準値	対象年度		
			2019年度 目標(-1%)	2020年度 目標(-2%)	2021年度 目標(-3%)
二酸化炭素総排出量の削減	kg-CO2/kWh	22,043	21,822	21,602	21,381
1-1 電力使用量の削減	kWh	10,525	10,419	10,314	10,209
1-2 ガソリン使用量の削減	L	6,972	6,902	6,832	6,762
2 産業廃棄物の削減	kg	30,800	30,492	30,184	29,876
3 一般廃棄物の削減	kg	544	538	533	527
4 水使用量の削減	m3	294	291	288	285
5 事業活動における環境配慮施工	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%
6 会社周辺の道路等の清掃活動を行う(月1回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%
7 作業所周辺道路等の清掃活動を行う(年2回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%

\*基準値は、2018年度の実績とする。  
\*目標値は、基準値比削減とする。  
\*電力のCO2発生量については、四国電力の調整後排出係数0.535kg-CO2/kWh(2017年度)とした。  
\*化学物質の使用はありません。  
\*事業活動における環境配慮施工：手戻り工事の削減を実施する為、下記の3項目に取り組む。  
①着工前の事前会議の充実  
②工程会議実施の徹底  
③コミュニケーションの強化

### 7. 環境経営目標の達成状況

取組期間：2021年7月～2022年6月 単年度目標

環境経営目標	単位	基準値	2021年度		削減率・達成率	評価
			目標(-3%)	実績		
二酸化炭素総排出量の削減	kg-CO2/kWh	22,043	21,381	16,528	77%	○
1-1 電力使用量の削減	kWh	10,525	10,209	11,463	112%	×
1-2 ガソリン使用量の削減	L	6,972	6,762	4,460	66%	○
2 産業廃棄物の削減	kg	30,800	29,876	6,000	20%	○
3 一般廃棄物の削減	kg	544	527	303	58%	○
4 水使用量の削減	m3	294	285	56	20%	○
5 事業活動における環境配慮施工	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	達成率 100%	○
6 会社周辺の道路等の清掃活動を行う(月1回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	達成率 100%	○
7 作業所周辺道路等の清掃活動を行う(年2回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	-	-	-

\*基準値は、2018年度の実績とする。 \*目標値は、基準値比削減とする。  
\*電力のCO2発生量については、四国電力の調整後排出係数0.535kg-CO2/kWh(2017年度)とした。  
\*化学物質の使用はありません。  
\*事業活動における環境配慮施工：手戻り工事の削減を実施する為、下記の3項目に取り組む。  
①着工前の事前会議の充実  
②工程会議実施の徹底  
③コミュニケーションの強化

QR  
コード



## 工事日より

## I様邸新築工事 完成しました



お母様と息子様が一緒に考えられた、木造平屋建ての住宅が完成しました。  
お部屋から見る庭が、とても落ち着きます。  
昨年末に入居され、新しいおうちでお正月を迎えられました。^-^

## 知っ得情報

### 省エネ新基準 ～住宅あんしんニュースより～

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、住宅・建築物の省エネ化が強力に推し進められている。  
2025年にすべての住宅・建築物に省エネ基準適合が義務付けられるのに先立ち、昨年2022年には、さまざまな住宅関連制度の認定基準が改定され要件が引き上げられた。**より高い省エネ性能を有する住宅が補助・融資・税金などのあらゆる面で優遇される。**  
住宅ローン減税では、**長期優良住宅、ZEH水準省エネ住宅**など住宅の環境性能等に応じて控除対象となる借入限度額が変わってくる。一方**省エネ基準を満たしていない住宅**は「その他の住宅」に区分され、2024年以降は原則、住宅ローン減税が受けられなくなる。フラット35でも**2023年4月以降の設計検査申請分**から、フラット35S等の金利引き下げメニューの適用の有無に関係なく、**全ての新築住宅で省エネ基準を満たすことが求められる。**つまり従来基準のままの住宅では、各種補助制度の要件をクリアできず、優遇措置が受けられなくなるということである。

【表1】省エネ性能の底上げ -すべての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合を義務付け-

・建築確認の中で、構造安全規制等の適合性審査と一体的に実施  
・中小工務店や審査側の体制整備等に配慮して十分な準備期間を確保しつつ、**2025年度までに施行する**

	現行		改正	
	非住宅	住宅	非住宅	住宅
大規模 2,000㎡以上	適合義務 2017.4~	届出義務	適合義務 2017.4~	適合義務
中規模	適合義務 2021.4~	届出義務	適合義務 2021.4~	適合義務
300㎡未満 小規模	説明義務	説明義務	適合義務	適合義務

【表2】住宅ローン減税における借入限度額の違い(新築住宅)

住宅の環境性能等	借入限度額	
	2022・2023年入居	2024・2025年入居
長期優良住宅・低炭素住宅	5,000万円	4,500万円
ZEH水準省エネ住宅	4,500万円	3,500万円
省エネ基準適合住宅	4,000万円	3,000万円
その他の住宅	3,000万円	0万円*

※2023年末までに新築の建築確認を受けた住宅に2024~2025年に入居する場合は、借入限度額2,000万円・控除期間10年間

「住宅省エネ2023キャンペーン」は、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、家庭部門の省エネを強力に推進するため、住宅の断熱性の向上や高効率給湯器の導入等の住宅省エネ化を支援する新たに創設された3つの補助事業の総称です。

参加補助事業	①こどもエコすまい支援事業	②先進的窓リノベ事業	③給湯省エネ事業
予算	1,500億円 (国土交通省)	1,000億円 (経済産業省・環境省)	300億円 (経済産業省)
補助対象 (新築)	持家※1	対象外	持家、賃貸等
補助対象 (リフォーム)	持家、賃貸等	持家、賃貸等	持家、賃貸等
補助額 (補助額上限) 新築	100万円/戸 (1申請/戸・世帯)	対象外	設置する給湯器に応じて 5万円または15万円/台 (戸建：2台/戸 共同住宅等：1台/戸)
補助額 (補助額上限) リフォーム	工事内容と世帯属性に応じて 5万円※2～60万円/申請 (世帯属性に応じて 30万～60万円/戸)	工事内容に応じて 5万円～200万円/申請 (200万円/戸)	設置する給湯器に応じて 5万円または15万円/台 (戸建：2台/戸 共同住宅等：1台/戸)

補助対象・・・新築：住宅の取得者・リフォーム：工事の発注者

住宅は戸建て住宅、共同住宅等・集合住宅の別を問いません。

交付申請の予約は、③給湯省エネ以外はできません。

※1：子育て世帯、若者夫婦世帯が取得する場合に限る。1世帯1回まで申請可。

補助額 (補助上限)：上限の範囲で申請できます。上限の範囲内であれば、複数回の申請も可能です。

※2：②③の補助を受けている場合2万円。

交付申請期間 (予定)：2023年3月下旬から予算上限に達するまで (遅くとも2023年12月31日まで)

①こどもエコすまい支援事業のリフォーム対象工事を紹介します。

次の①～⑧に該当するリフォーム工事等を対象とします。①～③のいずれかに該当する工事を含んでいることが必要です。原則、1申請あたりの合計補助額が5万円未満の場合は申請できません。

①開口部の断熱改修 ②外壁、屋根・天井又は床の断熱改修 ③エコ住宅設備の設置※3

④子育て対応改修 (4種) ⑤防災性向上改修 ⑥バリアフリー改修 (4種)

⑦空気清浄機・換気機能付きエアコンの設置 ⑧リフォーム瑕疵保険等への加入

※3：太陽熱利用システム/節水型トイレ/高断熱浴槽/高効率給湯器/節湯水栓/蓄電池

◎補助金申請の手続きは、弊社が行いますのでご安心ください。(必要書類等のご準備をお願いします。)

詳細説明をご希望の方は、弊社までご連絡下さい。(TEL:087-861-5470)

